

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

### (1) 引当金の計上基準

退職給付引当金については、期末退職給与を検討し、相当する金額を計上することとしている。

### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

## 2. 特定資産の増減額およびその残高

特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	4,600,000	600,000	0	5,200,000
事業運営積立資産	9,000,000	500,000	0	9,500,000
周年記念事業資金	140,000	140,000	0	280,000
合計	13,740,000	1,240,000	0	14,980,000

## 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
退職給付引当資産	5,200,000	( 0)	( 0)	( 5,200,000)
事業運営積立資産	9,500,000	( 0)	( 9,500,000)	( 0)
周年記念事業資金	280,000	( 0)	( 280,000)	( 0)
合計	14,980,000	( 0)	( 9,780,000)	( 5,200,000)

## 4. 担保に供している資産

担保に供している資産はない。